

諫早湾シギ・チドリ類 カウント中間報告  
1997-1998 (締め切り後=その2)

日本野鳥の会長崎県支部

	8月31日	9月19日	9月22日	10月5日	11月23日	12月28日	1月25日	2月11日	3月22日	
コチドリ										
シロチドリ		1		3			12+			
メダイチドリ		12	2		+					
オオメダイチドリ										
コバシチドリ										
ムナグロ			11							
ダイゼン	767	352	514	389	+				4	
タゲリ										
キョウジョシギ	2									
トウネン		5		20						
ウズラシギ										
ハマシギ	14	95	295	245	+	50±	60	365	351	6
サルハマシギ										
コオバシギ	1	5								
オバシギ	2			13						
エリマキシギ										
キリアイ										
オオハシシギ										
ツルシギ										
コアオアシシギ										
アオアシシギ	10	50	19	86						
カラフトアオアシシギ		1								
キアシシギ	5									
イソシギ										
ソリハシシギ			1							
オグロシギ										
オオソリハシシギ	2	3	2							
ダイシャクシギ	55	9	3	57	+	1	72	3		2
ホウロクシギ	49	6	2	54						
チュウシャクシギ	2									
ハリモモチュウシャクシギ										
ソリハシセイタカシギ										
種類数	11	11	9	8	5	1	2	2	2	2
シギ・チドリ個体数	909	539	849	867	+	51±	144±	368	355	8
その他の鳥										
(スグロカモメ)					+	+	15+	24	15	+
(ツクシガモ)						125	264	43	0	0
(ミヤコドリ)								1		

+・・・観察できたがカウントしなかった。数字が前にあるときはそれ以上生息  
±・・・この数前後

11月23日～12月始めチドリ類が散らばっていたので、把握できないためカウントしなかった。ズグロカモメは時間的に全域を回るのは無理であったのでおそらくカウント漏れがかなりある。しかし少なくなったことは間違いない。  
カモ類は豊富にいた。不思議とサギがほとんどいなくなってしまった。

まとめ:山口雅生